

おうとう

第4号
翁頭中学校
文責日高洋子

中総体大健闘！

3年生が最後の大会に大活躍

5月26日(日)五島市中学校総合体育大会が開催されました。天候が心配されましたが、午前中はなんとか天気がついて、ソフトテニス競技の準決勝、決勝のみが雨の中の激闘でした。女子ソフトテニスは見事3連覇を果たし、3年生がホッとしていました。個人戦では男

子で松本・道下ペアが優勝、女子は谷合・久保ペアが2位、松野尾・平山ペアは3位でした。柔道は、団体戦惜しくも準優勝となりました。個人戦は55kg級で志内克也さんが2位、60kg級で荒木さんが2位、66kg級で我空さんが2位、66kg級で大野瑛太さんが優勝でした。



団体3連覇がかかる女子ソフトテニスは見事にプレッシャーを吹き飛ばしました。

女子バスケットボールは岐宿中学校との合同チームでしたが、優勝の福江中学校に大健闘でした。男子バレーボール部は1セット目から連覇に向けて白熱した試合でした。惜しくも負けてしまいました。観戦者からは、大きな拍手をいただきました。お忙しい中応援していただきありがとうございます。

卒業記念品に別れ… 校舎の時計を取り替えます



昭和57年度卒業生による卒業記念品として寄贈され、多くの生徒を見守り続けた時計

昭和57年度に卒業した卒業生はちょうど100名でした。今から、41年前です。現在その時の卒業生は56歳になられているかと思えます。卒業時に記念としてお金を出し合い、生徒が校門から時間が分かるように、また地域にも喜んでもらえるようにと時計を設置していただいていた。その時計がとうとう動かなくなっていました。校門正面の壁に取りつけられ、40年以上生徒を見守り続けた時計です。地域の皆様にもなじみが深かったと思いますが、この度その役目を終わらせ、新しい時計がこれからの翁頭中を見守ります。時計と一緒に壁に取り付けられていた記念プレートは学校で保管いたします。

靴を並べる

いつでも、どこでもやれる？

生徒用玄関には全校生徒70名の靴箱があり、その中をのぞくと、シューズがきれいに並べられてあります。本校には「靴は両手でそろえましょう」が伝統としてあり、誰もが自然と通学靴をきれいに並べる習慣があることがわかります。ところが、先日の中総体激励式で、体育館の靴箱には、玄関の靴箱とは全く違う光景がありました。かかとを履きつぶした通学靴が無造作に置かれ、所定の靴箱には置かず、勝手に空いている所へ置いている生徒も。さらに、かかたがそろっていない上履きがたくさん。おかしいなあ、玄関の靴箱はきれいだけどなあ…。いつでも、どこでも…が習慣だとカッコいい。自宅では？

劣向上に向けて

授業を見に行くと、どの学年でも先生の言葉にしっかりと反応して、挙手も多いです。話し合い活動では、自分の意見を相手に伝え、自分も相手の意見を聞く、そんな授業ばかりです。教科によってはPC端末を開いて、検索機能を駆使して調べものをしたり、プリントを使って、まとめをしたりと様々です。県学力調査では研究発表の取組の成果が表れ、かなりの高水準の正答率でした。学校の取組としては、『読み方レスキュー』など生徒一人ひとりがチャレンジできることを継続して、行っていきます。1・2年生には、来年度もその成果が表れると良いと思っています。また、家庭学習にも意識して取り組ませたいです。

校長室から

五島市中総体球技・武道大会が終了し、6月9日には陸上競技大会が開催されます。本校陸上部には、かなり有望な選手が在籍していますが、陸上部以外にも「出たいです！」と自分から手を挙げてくれた生徒が大勢います。自分の部活動をしながら、メジャーリーガーの大谷翔平選手のように「二刀流」で頑張るのです。跳躍種目はケガをしないかとヒヤヒヤしますが、生徒の一生懸命な姿に、大会で良い結果が出せて、達成感を味わえるといいなと期待をしています。そして、昨年の翁中の応援団は迫力があってひととき目を引きました。今年も、選手の力が十分に発揮できる応援ができれば良いなと思っています。